

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

|                       | 所管課   | 市民福祉部 福祉課   |
|-----------------------|---|---|
| 会議名<br>(審議会等名)        | 第2回嬉野市指定管理者選定委員会 (市民福祉部)                          |   |
| 開催日時                  | 平成29年11月17日(金) 10時00分～                            |   |
| 開催場所                  | 嬉野市役所 嬉野庁舎 2-3-1会議室                               |   |
| 傍聴の可否                 | <input checked="" type="checkbox"/> 可 ・ 不可 ・ 一部不可 | 傍聴者数 0 人  |
| 傍聴不可・一部不可<br>の場合はその理由 |   |   |
| 出席者                   | 委員  | 松本 龍生 委員<br>向井 良久 委員<br>中島 庸二 委員<br>辻 明弘 委員<br>染川 健志 委員 |
|                       | 事務局   | 市民福祉部 福祉課 副課長、主査  |
|                       | その他   |   |
| 会議の議題                 | 別紙のとおり  |   |
| 配布資料                  | 審査選定基準表<br>指定管理候補者選定協議報告書(案)                      |   |
| 審議等の内容                | 別紙のとおり  |   |

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

|      |  | 所管課  | 市民福祉部 福祉課 |
|------|--|--|-----------|
| 議 題  | 指定管理候補者ヒアリングについて   |  |           |
| 内 容  | 嬉野市いきいきデイサービスセンター「湯っくらーと」の指定管理者候補者として申請団体①社会福祉法人嬉野町社会事業助成会、嬉野市嬉野老人福祉センター指定管理候補者として申請団体②社会福祉法人嬉野市社会福祉協議会より申請があり、その団体へのヒアリングを行い、審査基準を基に審査を行った。 |  |           |
| 審議経過 | 事務局  | 嬉野市いきいきデイサービスセンター「湯っくらーと」の指定管理候補者として申請されています社会福祉法人嬉野町社会事業助成会様よりプレゼンテーションを15分行っていただき、その後ヒアリングを20分行いたいと思います。よろしくお願ひします。  |           |
|      | 申請団体①  | 社会福祉法人嬉野町社会事業助成会よりこれまでの実績や事業運営状況について説明。  |           |
|      | 委員   | これから健康で元気な高齢者が増えてくることも考えられるが、現在の1日の利用人数平均9.2人が定員の12人へ増えた場合どんな問題があるか？   |           |
|      | 申請団体①  | まず送迎に時間がかかります。放射線状に迎えに行く必要があり、どうしても遠回りになってしまう。またトイレの不足、広さの問題、人材の問題も出てきます。利用者を増やすことについては、基本的に介護事業所としては、介護状態にならず自立した生活を送ってもらうことが目的の一つと考えていますが、例え介護状態になってもサービスの利用に繋げることができるメリットはあります。 |           |
|      | 委員   | 事業者から市への提案によって利用が増えるため策はあるか？   |           |
|      | 申請団体①  | トイレの件については以前から申し入れている。利用の待機者も含めて、空いた日があれば他の人が利用できるような融通を利かせることも出来れば利用者の増加に繋がるのではないかと考えている。   |           |
|      | 委員   | 施設等の面でこういうところを改善、充実したほうが良いという点はあるか？  |           |

|       |   |
|-------|---|
| 申請団体① | 春風荘から含め17年間使用している車両の老朽化が問題である。1時間半の送迎時間を考えれば、車両の導入によって利用者の増加に対応できると考えている。                               |
| 委員    | 今年1年間で苦情等があったか？   |
| 申請団体① | 苦情についてはいただいているが、満足度アンケートを実施し、トイレのウォシュレットを付けてほしいとの要望があった。  |
| 委員    | 組織では厳しい中でも人件費等についても経営努力されているように思うが当事業についてはどのような積算であるか？  |
| 申請団体① | 事業予算については、ステップが大きい車両のリース料での見積りで増加している。人件費については、人材不足の中でも組織職員ということで平等な立場で計上を行っている。                        |
| 委員    | 職員の研修等についてはどのように行っているか？   |
| 申請団体① | 毎月本部で開催している研修会に週に1～2回、「湯っくら一と」職員も参加している。  |
| 委員    | 送迎における事故対応等の運転講習については行っているか？避難訓練は？  |
| 申請団体① | 職員研修として先月警察署からお見えいただき開催し職員も参加した。避難訓練も年に2回、本部合同でなく「湯っくら一と」で行っている。AED、感染予防、事故対策、高齢者虐待に関することは組織全体で行っている。   |
| 委員    | 利用者が増加した場合、施設2階の利用も含め費用をかけなくても出来る手立てはないか？   |
| 申請団体① | 2階への急な階段の改善については、当初広く利用したいという事でこれまでも要望を行ってきた。今後利用者が増加し職員の目が届かない状況であれば、施設2階の利用や階段についても改善していただく必要があると考える。 |
| 委員    | H30年度予算書の人件費や車両リース料について   |
| 申請団体① | 生活指導員の1名、非常勤について介護職員2名の合計3名分である。また事務的な事については本部で行っている部分もあり、その分も含んでいる。車両リースは新しい車両を入れてのリース料となっている。         |

|       |   |
|-------|---|
| 事務局   | 以上で社会福祉法人嬉野町社会事業助成会のヒアリングを終了いたします。有り難うございました。   |
| 事務局   | 続きまして嬉野市嬉野老人福祉センターに申請されています社会福祉法人嬉野市社会福祉協議会様よりプレゼンテーションを15分行っていただき、その後ヒアリングを20分行いたいと思います。よろしく申し上げます。  |
| 申請団体② | 社会福祉法人嬉野町社会事業助成会よりこれまでの実績や事業運営状況について説明。   |
| 委員    | マイクロバスを利用し、老人福祉センターへ来られた方は、それぞれに買い物や通院等時間を過ごされていると思うが、来られて受付や血圧測定を行っているか。またシルバーカーを貸し出しての外出もされていると思うが、事故やトラブルなどはないか？   |
| 申請団体② | 外出やシルバーカーの利用時には、事務所への声かけをしていたが、急がれている場合は、血圧測定は行っていないため今後の課題と考えている。入浴される場合は、看護師が必ず血圧測定をしてから入浴してもらうように指導したり、お風呂入口にも血圧計を設置している。これまで救急車を呼ぶケース（2件）あった。福祉課への報告も行っている。入浴については、1人で入らず誰かと一緒に入ってもらっている。 |
| 委員    | クレームや苦情の発生状況は？  |
| 申請団体② | 電話で2件、利用者から直接のものが3件程あった。内容は、職員に関することや、利用に関するなどがあったが、その都度職員には説明している。また毎週月曜日のミーティングで職員の共通理解をもって対応している。  |
| 委員    | 自主事業としての送迎事業で726千円として経費は上がっているが、収入として上がっていないがどうか？   |
| 申請団体② | 事業費として社協所有の車両費と車両燃料費として上げている。市からの委託料の中で行っているが、社協の車両なので自主事業として上げているが、センターの運営管理を送迎まで含めて行っているということなので、自主事業の項目からは削除します。   |

|  |       |  |
|--|-------|--|
|  | 委員    | 自主事業はあるか？予算は？  |
|  | 申請団体② | 6事業である。趣味活動はそれぞれの団体で行っておられる。相談事業は、社協の専門相談事業、老人クラブについては経費も自分たちで運営している。図書コーナーは図書館からの支援、ボランティアの養成及び受け入れについては、社協のボランティアセンター事業で行い、介護予防についても関係機関の協力ということで経費がかからないように行っていきたい。 |
|  | 委員    | 利用者の拡大策は？  |
|  | 申請団体② | 年間 3,000 人ほどの利用増があっているが、送迎バス利用者が少なくなっている。温泉 4 区など離れている地域にバス駐車場を安全を配慮し、区長さんにも相談しながら設けたり、地域を決めなくて乗れるような工夫も行い利用者を増やしていきたい。利用の案内についても、老人クラブやサロン等にも広報活動を行っていきたい。            |
|  | 委員    | 入浴利用人数については？   |
|  | 申請団体② | 多い時間帯で 8～10 人くらい。15 分で代わったり、利用者で調整はされている。  |
|  | 委員    | 緊急時のマニュアルは作成されているか？  |
|  | 申請団体② | 簡単なマニュアルを作成している。防災・消火訓練も行ったが、電話の対応 1 つにしても誰にでも分かるように掲示を行い、訓練等も継続して行っていきたい。   |
|  | 委員    | 管理経費節減はどのように行っているか？  |
|  | 申請団体② | 電気代が大きいのでエコシステムを利用し少しずつ削減している。消防の立ち入りでもあったが、常時点灯している非常灯を LED 化することも方法の一つであるため、市と協議しながら出来るところからやっていきたい。   |
|  | 委員    | センターを利用者される方で、自分の思い通りの時間を過ごすために来ておられると思うが、入浴以外にされることなく時間を持て余している方に何か勧めるものはないか。生活指導員などはないか？   |

|            |                         |   |
|------------|-------------------------|---|
|            | <p>申請団体②</p> <p>事務局</p> | <p>趣味活動をされている方は時間を有効に利用し、空いた時間で入浴される方もいらっしゃいます。何もしない利用者はいないが、職員もレクリエーションを行ったり、図書の貸し出しも行ったりしている。生活指導等必要と思われる方についても、今後行っていきたいと考えている。</p> <p>それでは時間となりましたので、社会福祉法人嬉野市社会福祉協議会のヒアリングを終了いたします。有り難うございました。</p> |
| <p>その他</p> |                         |   |